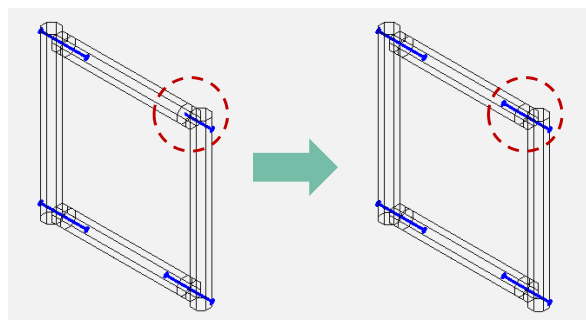


# コネクタ接合(接触面)

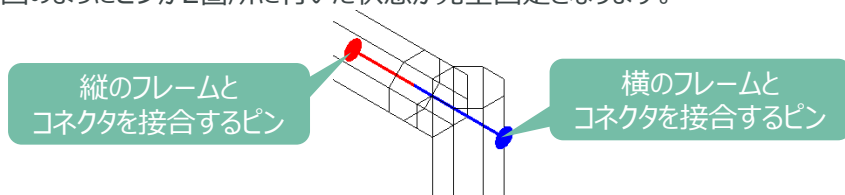


接合ピンのない箇所ピンを追加します。

メニューバーからの選択方法：  
フレーム組立→挿入→接合→GFフレームとコネクタ(接触面)




※ 両側にコネクタの付いたフレームを「フレーム・コネクタ接合」コマンドで取り付けつけた場合、取り付け時選択した方と反対側のコネクタとフレームは完全には固定されていません。下図のようにピンが2箇所付いた状態が完全固定となります。



## 操作手順

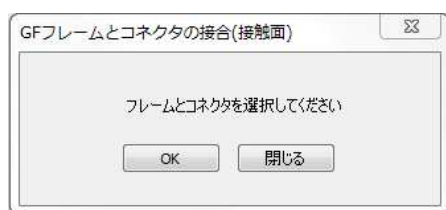
1. フレーム・コネクタ接合コマンドで接合後、ワイヤ表示と接合ピックを押し、ピンの接合を確認します。

※ 左側を起点に取り付けた場合、右側の接合ピンがありません。

2. コネクタ接合(接触面)コマンド  を押します。

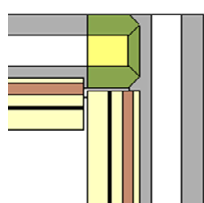
3. 接続したいフレームとコネクタを選択します。

Ctrlを押しながらクリックすると2つ以上選択が可能になります。

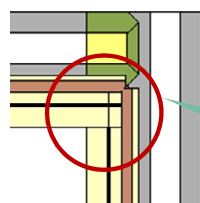


4.  を押すと接合ピンが追加されます。

※ パネルホールド取り付け時など、コネクタの認識が必要な箇所へ必要になります。



接合ピンあり



接合ピンなし

接合ピンがない場合コネクタが認識されず、パネルホールドが重なって取り付けられます。

